

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00005 農業資金援助事務					
	施策体系	040111（農業）生産体制の整備				
	業務の種類	個人給付	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	農業者					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・農業経営の近代化及び安定化を図るため ・農業者が各種制度を活用できる相談体制を確立するため ・災害等による一時的な経営不安定の是正のため 					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・資金を必要とする農業者に対して資金借り入れの援助を行う ・農業者の就農相談など適切な経営ができるための相談体制を構築する。 					
計画法令	平成30年8月及び9月の台風による農作物被害に係る生活営農資金利子補給金交付要綱 等					
成果指標	成果指標 1 被害農作物利子補給額 成果指標 2 市への資金活用相談件数					
活動指標	活動指標 1 被害農作物利子補給者数 活動指標 2 情報発信件数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[円]	18,263.00	1,722.00	0.00	4.00
	成果指標 2	[件]	1.00	1.00	1.00	10.00
	活動指標 1	[人]	12.00	4.00	0.00	4.00
	活動指標 2	[件]	0.00	1.00	1.00	1.00
	活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	平成30年8月及び9月の台風による農作物被害に係る生活営農資金利子補給金を4名の方に交付し、被害農家の営農継続のための資金援助となった。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	頻繁に発生している台風等の被災に関し、農地、農業施設に対して復興できる環境を和歌山県やJ Aと調整し進めること。その際、融資に対する利子補給も調整されたい。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	18	2	0	0
	事業費	(6)	18	2	0	0
	人件費	(7)	300	0	0	1,836
	正職員数	(8)	0.04	0.00	0.00	0.32
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	318	2	0	1,836
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	5	0	0	29	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	農業改良資金事務
	2	農業近代化資金事務
	3	その他農業資金援助に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00006 農機具及び農機具庫管理事業					
	施策体系	040111（農業）生産体制の整備				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	国費補助事業	事務の種類	自治事務		
対象	神野々地区農機具共同利用組合ほか					
事務事業目的	農家の経営と所得の向上を図ることを目的とする					
事務事業内容	農機具庫及び育苗施設を各地区農機具共同利用組合に無償で貸与し、組合員が使用することにより農業者の経営を補助している。					
計画法令	橋本市共同利用農機具及び施設等設置及び管理条例					
成果指標						
活動指標	農機具庫管理件数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標1	[件]	8.00	8.00	8.00	6.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	全農機具庫について利用者組合と交渉を行い、原田区農機具庫及び育苗施設については移譲が平成30年度で完了した。					
評価	今後の方向性	休廃止の方向で検討				
	国庫補助金の適正化に関する法律に抵触しないと判断ができる施設は、速やかに不動産評価を行い、有償を含めて地元譲渡の調整を積極的に進められたい。また、譲渡に関して相手方に法人化が必要であれば、地元説明と調整を行い、スケジュールを明確にすること。なお、使用状況を整理し、施設の撤去も含めた方向性を見直しを早急に行うこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	14	14	14	143
	事業費	(6)	14	14	14	143
	人件費	(7)	578	664	858	287
	正職員数	(8)	0.00	0.08	0.11	0.05
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	592	678	872	430
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	9	11	14	7	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00007 その他農業施設等管理事業					
	施策体系	040111（農業）生産体制の整備				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	嵯峨谷農村公園公園利用者、その他農業施設利用者					
事務事業目的	市民の交流と健康づくり及び地域農業の活性化を図る。					
事務事業内容	嵯峨谷及び杉尾農村公園の適正管理と安全性の確保を行う					
計画法令	橋本市農村公園設置及び管理条例					
成果指標	維持管理費					
活動指標	施設数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[千円]	328.00	412.00	486.00	518.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標1	[箇所]	2.00	2.00	2.00	2.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	毎年行われている嵯峨谷ハイキングにおいて、エコパーク紀望の里ひとと紀館を受付場所及び駐車場として利用しており、また、ハイキング終了後には、エコパーク紀望の里において入浴の誘導を行うなど、施設間での連携を行うこととしている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	山村体験交流促進センターの指定管理については、平成30年度から引き続き地元が管理してくれることになったが、高齢化等の理由により協力していただける方が少なくなり、事業数が減少となっている。しかし移住者等から地域の活性化について提案がある。取り組みについて具体化を図ること。なお、具体化にあたっては、国庫補助等活用できないかの検討も併せて行うこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	2,056	1,483	2,435	1,802
	事業費	(6)	2,056	1,483	2,435	1,802
	人件費	(7)	538	762	858	689
	正職員数	(8)	0.00	0.10	0.11	0.12
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	2,594	2,245	3,293	2,491
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	40	35	52	40	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	嵯峨谷農村公園管理業務
	2	その他農業施設管理に関する業務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00009 農業経営基盤強化事業					
	施策体系	040111（農業）生産体制の整備				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	認定農業者					
事務事業目的	農業経営改善計画を認定された農業者が、効率的な経営や経営発展を行い、市農業の発展に寄与することを目的とする。					
事務事業内容	農業経営改善計画の認定					
計画法令	農業経営基盤強化促進法					
成果指標	1. 農業経営改善計画認定数					
活動指標	1. 農業経営改善推進会議開催数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[件]	10.00	10.00	8.00	7.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標1	[回]	3.00	3.00	3.00	3.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果効果	「働く人のための野菜づくり講習会」を平成29年度より開催したが、講師として認定農業者を招くなど農業技術の披露の場として提供した。 また、認定農業者協議会において、農業者シールを作成し、認定農業者になることの市独自のメリットを構築した。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	現在の事務は継続しつつ、新たな認定農業者獲得のためのPR活動等を積極的に行うこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	114	101	91	65
	事業費	(6)	114	101	91	65
	人件費	(7)	1,216	4,770	2,812	1,779
	正職員数	(8)	0.15	0.75	0.45	0.31
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,330	4,871	2,903	1,844
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	21	76	46	29	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	農業経営改善推進会議事務
	2	認定農業者協議会事務
	3	農業経営基盤強化利子補給事業
	4	その他農業経営基盤に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00011 農業振興推進対策事業					
	施策体系	040111（農業）生産体制の整備				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民、都市消費者					
事務事業目的	優良な農作物の生産と的確なマーケティングに努め、一層の橋本ブランドの振興を図る。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農業振興推進対策委員会を開催し、JA等の関係機関との連携のもと、東京、大阪、名古屋等での柿のPR活動を行い、販売促進を行う。 ・都市消費者を本市に招き、柿のPR等交流事業を行う。 					
計画法令	橋本市農業振興推進対策委員会設置要綱					
成果指標	1. マルガク選果場及びヤマハシ選果場の柿出荷量					
活動指標	1. 柿販路拡大取組み回数 2. 対策委員会開催数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[t]	5,869.00	5,310.00	5,504.00	5,450.00
	成果指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標 1	[回]	14.00	13.00	17.00	17.00
	活動指標 2	[回]	1.00	0.00	1.00	1.00
活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果効果	少量ながら、JAにおいて、アメリカ、オーストラリア向けの輸出を行った。あんぼ柿など、加工品についても北海道などと連携したコラボ商品について、検討を始めている。出荷最盛期に東京太田市場において市長等によるトップセールスを県、JAと共同で実施した。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	新たな販路拡大のため、様々な機会でも本市特産の柿をPRすること。また、流通状況等をしっかり情報を得て発信することも重要であるので関係機関と調整を行い情報発信する仕組みを整えること。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	164	189
	一般財源	(5)	1,942	0	165	192
	事業費	(6)	1,942	0	329	381
	人件費	(7)	759	0	892	115
	正職員数	(8)	0.11	0.00	0.10	0.02
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	2,701	0	1,221	496
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	42	0	19	8	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	農業振興推進対策事業
	2	農業振興推進対策委員会事務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00014 農業構造改善センター維持管理業務					
	施策体系	040111（農業）生産体制の整備				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	農業技術や農業経営に関する研修等に利用し、地域の農業振興に活用する。					
事務事業内容	地元女性グループにより、地元農産品を使った味噌造り等を行っており、造った味噌については給食センターに納入しており、農業振興及び地域の活性化につなげている。					
計画法令	橋本市農業構造改善センター設置及び管理条例、施行規則					
成果指標	1. 利用者数					
活動指標	1. 利用日数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[人]	1,428.00	836.00	980.00	1,482.00
	成果指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標 1	[日]	216.00	158.00	167.00	179.00
	活動指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果効果	生活研究グループが当施設の活用により学校給食センターで使用する味噌を製造しており、農業振興の一助となっている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	当施設は、農業構造改善事業により建築した建物で、広域エリアでの使用を想定した施設である。しかしながら、利用の多くは地域の生活研究グループが使っている状況で、片寄があり、全体の利用者数は少ない。幅広く使用できるように地元および現利用者に意向を伝え、理解を得ること。また、当事業を若い世代に繋いでいくための働きかけを行うこと。味噌以外の加工品も模索すること。					

(単位：千円)

		NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳						
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
	地方債	(3)	0	0	0	0	
	その他	(4)	0	75	72	62	
	一般財源	(5)	921	615	579	646	
	事業費	(6)	921	690	651	708	
	人件費	(7)	247	210	72	172	
	正職員数	(8)	0.03	0.03	0.01	0.03	
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,168	900	723	880	
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788	
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	18	14	11	14		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00015 機構集積支援事業					
	施策体系	040111（農業）生産体制の整備				
	業務の種類	補助金交付事業	事業期間	平成23年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	国費補助事業	事務の種類	自治事務		
対象	市内の農地					
事務事業目的	市内の農地の利用状況を把握する。耕作放棄地の把握。					
事務事業内容	農業委員（21人）が、現地調査を行い、農地の利用状況のデータを事務局へ提出する。（1840ha）					
計画法令	農地法					
成果指標	市内全農地の利用状況調査の面積					
活動指標	11人の農業委員及び14人の農地利用最適化推進委員が農地の利用状況調査を行った延日数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[ha]	1,840.00	1,840.00	1,840.00	1,840.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標1	[日]	239.00	189.50	183.50	250.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果効果	本年度についても全農地についての作付状況や放棄状況を把握できた。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	中山間地の耕作の可能性が低い農地は、地目変更も視野に入れて所有者と調整されたい。その反面、立地の良い場所の耕作放棄地・休耕地は、土地所有者の意向をしっかりと調査し、中間管理機構等の事業を活用し、早期の改善に努めること。優良農地と困難農地の対策を明確に区別すること。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	3,358	2,531	2,716	1,468
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	798	219	248	93
	事業費	(6)	4,156	2,750	2,964	1,561
	人件費	(7)	1,836	1,823	1,710	3,443
	正職員数	(8)	0.21	0.22	0.21	0.60
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	5,992	4,573	4,674	5,004
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	92	71	74	80	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00002 まっせ・はしもと補助事業					
	施策体系	040112（農業）魅力ある農業の振興				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	一般市民					
事務事業目的	本市商工業及び農林業を広く市民に紹介し、商工業及び農林業に対する理解を深めてもらい、商工業・農林業の経営の安定を図る。					
事務事業内容	商工業者・農林業者の出展、キャラクターショーの開催、紀の国やっちゃん、フリーマーケット、もち投げ、産業功労表彰、かかしコンクール、農林産物品評会、地元特産品コーナー、ミニ電車等を行っている。平成28年度からは場所を県立橋本体育館に移し、実施している。平成30年度からは、市外からの来場者を確保すべく、大阪難波駅構内等でのPRイベントを実施するとともに、主要駅でのポスター掲示を行った。					
計画法令						
成果指標	入場者数					
活動指標	出展者数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[人]	10,000.00	14,036.00	14,320.00	17,000.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標1	[件]	81.00	96.00	87.00	85.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	できるだけ前倒しで段取りし、職員の一時的な事務負担を軽減できた。 イベント開催時における苦情についても、年々減少している。 入場者数も、年々増え、認知度は上がっていると感じられる。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	県立体育館での開催が定着化してきているので、課題を整理し、商工部門、農業部門の意向を調査し、現状体制を継続していけるよう努めること。また、地産地消の啓発になるような仕組みも検討すること。「柿祭り」として県外からの来場者を促すPRと柿生産者の積極的な参加を要請されたい。農業者と市内宿泊施設、飲食事業者がマッチングできる事業についても模索すること。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	2,500	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	6,000	0	2,500	2,500
	一般財源	(5)	0	2,500	2,500	2,500
	事業費	(6)	6,000	5,000	5,000	5,000
	人件費	(7)	6,527	5,292	4,556	6,312
	正職員数	(8)	0.82	0.71	0.63	1.10
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	12,527	10,292	9,556	11,312
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	193	160	151	180	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00003 都市農村交流対策事業					
	施策体系	040112（農業）魅力ある農業の振興				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	農山村地域農家、都市住民					
事務事業目的	都市農村交流の促進により、担い手不足、遊休農地の拡大などの様々な課題を抱える農山村の活性化を図る。					
事務事業内容	都市農村交流を推進するため、県域や地域ごとの推進体制の整備や情報発信など都市農村交流活動の推進に対する支援を行う。					
計画法令	農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律					
成果指標	都市農村交流人口					
活動指標	イベント回数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[人]	41.00	44.00	130.00	1,700.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00	0.00	1.00
	活動指標1	[回]	1.00	1.00	11.00	0.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	まっせ・はしもとを都市住民との交流の機会としてのイベントとして改編したため、当事業のみでのイベントの開催は行っていない。 都市住民用に開設している「はしぼうファーム」は、利用率が90%を超えてきており、農業に対して興味を抱く都市住民の磯区が感じられた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	「まっせ・はしもと」を都市住民との交流の機会と捉え、交流活動の推進に取り組むこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	90
	一般財源	(5)	0	0	36	11
	事業費	(6)	0	0	36	101
	人件費	(7)	1,300	1,893	898	861
	正職員数	(8)	0.24	0.35	0.16	0.15
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,300	1,893	934	962
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	20	30	15	15	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務 事業	00004 耕作放棄地対策事業					
	施策体系	040112（農業）魅力ある農業の振興				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	農地の所有者、農業者					
事務 事業 目的	遊休農地（耕作放棄地）の解消、発生防止を図る。					
事務 事業 内容	遊休農地を調査し、遊休農地を解消するように指導し、発生防止を図る。具体的には県補助金を活用し、土地の長期活用を促進する。					
計画 法令	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金交付要綱 外					
成果 指標	補助対象面積					
活動 指標	対象農家数					
目標 達成 状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[a]	0.00	0.00	0.00	0.00
	成果指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標 1	[件]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果 効果	補助事業の活用については本年度要望はありません。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	機構集積支援事業で実施した、農地利用状況調査の結果を元に耕作放棄地の把握、解消に向けた取り組みを整理し、耕作放棄地の発生防止に重点を置き事業を実施すること。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	149	632	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	0	0	0	0
	事業費	(6)	149	632	0	0
	人件費	(7)	1,517	824	1,275	631
	正職員数	(8)	0.18	0.12	0.15	0.11
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,666	1,456	1,275	631
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	26	23	20	10	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	耕作放棄地交付金事業
	2	その他耕作放棄地対策業務
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00005 市民農園事業					
	施策体系	040112（農業）魅力ある農業の振興				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	農業に関心のある市民					
事務事業目的	農産物の栽培を通じて土に親しみ、農業に対する理解を深めることを目的とする。					
事務事業内容	借受希望者の募集、使用料の収受、貸し出すまでの農地の管理を行う。					
計画法令	特定農地貸付に関する農地法等の特例に関する法律、橋本市特定農地貸付要綱					
成果指標	使用料収入					
活動指標	開設数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[円]	349,300.00	389,500.00	458,400.00	417,900.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標1	[箇所]	14.00	15.00	15.00	15.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	市民農園の充足率は依然高く、市民の意欲が高いことがわかる。特にリタイヤされた方は生きがいとして市民農園を利用しているため、住民サービスとしての成果は大きい。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	各市民農園に管理組合を置き、地元での運営をお願いする等事務負担の軽減に取り組むこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	341	257	321
	一般財源	(5)	325	0	0	0
	事業費	(6)	325	341	257	321
	人件費	(7)	2,813	2,171	2,219	1,435
	正職員数	(8)	0.60	0.41	0.40	0.25
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	3,138	2,512	2,476	1,756
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	48	39	39	28	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00006 就農支援事業					
	施策体系	040112（農業）魅力ある農業の振興				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成27年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	県費補助事業	事務の種類	自治事務		
対象	市内農家					
事務事業目的	近年問題となっている、農地の担い手問題に対応するため、既存の農家については、国の助成制度等を使い、よりよい農業経営となるよう支援するとともに、新規就農者を増やし、農業労働力の確保を目指している。					
事務事業内容	既存農家支援・・・中山間地域直接支払制度交付金、多面的機能支払交付金、環境型農業直接支払交付金 新規就農希望者・・・農業次世代人材投資資金 以上の制度等について、支援を行う。					
計画法令	農業人材力強化総合支援事業実施要綱					
成果指標	農業次世代人材投資資金受給者数					
活動指標	就農相談件数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[人]	6.00	9.00	13.00	15.00
	成果指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標 1	[件]	10.00	30.00	30.00	20.00
	活動指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	新たに2名の新規就農者を確保し、市内農業労働力の確保に努めた。 また、既存農家の意欲向上のため農家所得の向上を目指しており、農産物産地化事業に取り組み、白ゴマ産地化事業のための試験栽培に取り組むとともに高野山麓農産物産地化協議会を立ち上げ、「高野山麓精進野菜」による農産物のブランド化を目指すための野菜の産地化に取り組み始めた。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	高野山麓農産物産地化協議会の設立により、「高野山麓精進野菜」の取り組みを進めるなど、農家に対して有効な事業を提案していくこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	18,772	23,524
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	1,210	507
	一般財源	(5)	0	0	1,217	485
	事業費	(6)	0	0	21,199	24,516
	人件費	(7)	0	0	4,446	6,082
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.80	1.06
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	0	0	25,645	30,598
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	0	0	404	487	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	就農支援に要する経費
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00008 地域おこし協力隊事業					
	施策体系	040112（農業）魅力ある農業の振興				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成27年度	～	令和 3年度
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	対象地域の住民					
事務事業目的	過疎化する農村地域において、地域外から若者など意欲のある方を招き、地域に密着した地域おこし活動を通じて、新たな地域の魅力や地域産品の磨き上げなど元気な地域を取り戻す活動を支援する。					
事務事業内容	希望する地域に都市部から招いた青年等を移住してもらい、地域住民では発見できない地域の魅力を創出する。具体的には、地域農産物直売施設での販売支援活動、加工品開発等を担当していただいている。					
計画法令	地域おこし協力隊推進要綱					
成果指標	地域おこし活動提案件数					
活動指標	年間活動日数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[件]	0.00	0.00	3.00	3.00
	成果指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標 1	[日]	0.00	0.00	126.00	246.00
	活動指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	清水・西畑区に1名の地域おこし協力隊を配置し、地域の活性化に資する活動を行っていただいた。 新商品3品目を開発した。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	これまで2名、委嘱したが、いずれも1年程度で退任した。今後定着について検討するとともに、新たな隊員の確保が必要であり、地域おこし協力隊を地域に置くのか、市役所に置くのかなど、活用方法についてより良い形の検討をおこなうこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	1,276	1,495
	一般財源	(5)	0	5,849	1,275	1,495
	事業費	(6)	0	5,849	2,551	2,990
	人件費	(7)	0	0	722	459
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.10	0.08
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	0	5,849	3,273	3,449
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	0	91	52	55	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地域おこし協力隊に要する経費
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00004 有害鳥獣対策事業					
	施策体系	040113（農業）農村環境の整備				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	農産物を作付けしている農地、有害鳥獣被害者					
事務事業目的	有害鳥獣による農産物被害の軽減、防止を目的とする。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・イノシシ・ニホンシカ・アライグマ捕獲者に対して、報償金を出し有害駆除を援助する ・アライグマ捕獲者に対して、捕獲檻を貸し出し、駆除を援助する ・猟友会に有害鳥獣駆除を委託する ・防護柵及びびわな設置者に対して、補助金を交付する ・めじろ飼養者に対して飼養登録票を発行し、適正管理を行う ・橋本市鳥獣被害対策実施隊に対して、鳥獣被害対策を指示する ・橋本市鳥獣被害防止対策推進協議会の事務を行う 					
計画法令	鳥獣保護管理法、鳥獣被害防止特借法、特定外来生物法、外					
成果指標	1. 猟友会駆除件数 2. 鳥獣害防止対策補助件数					
活動指標	1. 報償金件数 2. アライグマ捕獲檻貸出件数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[件]	527.00	656.00	779.00	759.00
	成果指標 2	[]	31.00	30.00	43.00	22.00
	活動指標 1	[件]	732.00	918.00	1,010.00	1,145.00
	活動指標 2	[件]	61.00	50.00	25.00	33.00
活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果効果	有害鳥獣の捕獲事業により、農作物被害の減少に努めた。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	猟友会の増員支援と、森林と耕作地の緩衝帯（里山）の環境保全として、農作物の未収穫放置や投棄などを行わない指導や、多面的機能支援事業等の活用により、地域の自助、共助を推進するよう努めること。また、防護柵設置支援事業については、実態にあった活用ができるよう引き続き協議を行うこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	7,691	9,309	9,897	8,117
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	11,402	14,509	16,000	12,895
	事業費	(6)	19,093	23,818	25,897	21,012
	人件費	(7)	9,984	8,537	8,323	5,279
	正職員数	(8)	1.20	0.99	1.09	0.92
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	29,077	32,355	34,220	26,291
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	449	504	539	419	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	有害鳥獣対策事業
	2	伊都地方鳥獣害対策協議会事務
	3	農作物鳥獣害防止対策補助事業
	4	その他有害鳥獣対策に関する業務
	5	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業
	6	橋本市鳥獣被害防止対策推進協議会事務
	7	橋本市鳥獣被害対策実施隊事務
	8	わな等設置支援事業
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00001 森林保全管理事業					
	施策体系	040121（林業）森林の適切な管理				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	中島桜ストリート、古座川市有林					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な維持管理に努める ・火災予防等における日常管理等に努め、適正な維持管理を行う 					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理を委託する ・古座川町の地元区に維持管理を依頼する 					
計画法令	橋本市公有林野官行造林管理条例、森林法、道路法					
成果指標	成果指標 1 林野火災防止度					
活動指標	活動指標 1 中島桜ストリート管理日数 活動指標 2 古座川市有林管理日数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標 1	[%]	100.00	100.00	100.00	100.00
	成果指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標 1	[日]	365.00	365.00	365.00	365.00
	活動指標 2	[日]	365.00	365.00	365.00	365.00
	活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	官行造林契約を維持している。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	大阪営林署と官行造林契約を延長できたことから、古座川町への譲渡に向け課題等を早急に整理し調整をはかること。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	872	602	651	303
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	874	996	819	767
	事業費	(6)	1,746	1,598	1,470	1,070
	人件費	(7)	2,818	1,830	1,520	1,721
	正職員数	(8)	0.38	0.22	0.19	0.30
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	4,564	3,428	2,990	2,791
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	70	53	47	44	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	緑化推進（桜ストリート）維持管理委託事業
	2	市有林管理委託事業
	3	林産物の被害予防及び被害対策業務
	4	森林病虫害等防除事業
	5	保安林関係事務
	6	林地開発行為及び伐採届けに関する業務
	7	その他森林保全管理に関する業務
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和元年度 事務事業評価シート（平成30年度 事務事業分）

所属 01010501000000

経済推進部

農林振興課

事務事業	00003 その他林業振興業務					
	施策体系	040123（林業）森林機能の保全と多目的利用				
	業務の種類	総務・庶務事務	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化を推進する。 ・山村を活性化する。 ・林業を活性化させる。 					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化を推進するため、さくら植樹を支援。 ・紀の国ふるさとづくり協議会の様々な活動を通じて、山村を支援。 ・各種研修会、先進地研修などを通じて、林業を活性化させる。 ・全国森林環境税の導入を支援。 ・各種研修会を通じて、林業従事者を支援。 					
計画法令						
成果指標	成果指標1 キノピー教室参加人数 成果指標2 桜本数					
活動指標	活動指標1 キノピー教室開催回数 活動指標2 桜補助申請件数					
目標達成状況			平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績
	成果指標1	[人]	477.00	381.00	536.00	619.00
	成果指標2	[]	100.00	100.00	100.00	100.00
	活動指標1	[回]	4.00	4.00	5.00	7.00
	活動指標2	[件]	1.00	1.00	1.00	1.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
成果効果	キノピー教室の開催により幼少段階から森林の必要性について学ぶことができている。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	森林環境譲与税を活用した事業の方針を作成し、計画的な事業実施をおこなうこと。					

(単位：千円)

	NO	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	450
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	394	245	323	681
	事業費	(6)	394	245	323	1,131
	人件費	(7)	4,066	4,558	3,301	1,549
	正職員数	(8)	0.49	0.58	0.41	0.27
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	4,460	4,803	3,624	2,680
	住民基本台帳人口	(10)	64,793	64,150	63,486	62,788
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	69	75	57	43	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	「紀の国ふるさとづくり」協議会負担金等業務
	2	日本さくらの会負担金等業務
	3	紀北流域林業活性化センター負担金業務
	4	森林ボランティア団体関係事務
	5	林業施設等維持管理業務
	6	その他林業振興に関する業務
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		